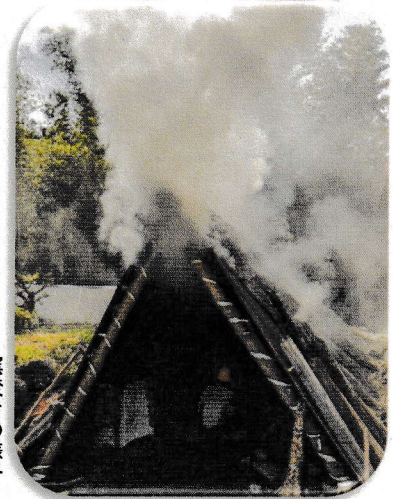


※「Yeah man」は「やあ!」「調子どう?」といった挨拶の意味の英語の俗語です。

9月の主な活動 窯焚き

窯焚きが始まりました。火を大きいうちわでリズムよく煽りながら炎を見ていると幻想的で、ある種の神々しさを感じ、とても気持ちよくなります。今までの作業で一番気持ちのいい時間でした。どんな炭が出来上がるか楽しみです。

また、窯焚きしているときに寄ってくれる方がたくさんいました。多い時には9人が窯の前に集まってきてくれました。「すごいねえ〜」とか「ヤーマンだより見たよ〜」とか声をかけてくれてとても元気が出ました。来てくれた皆様、ありがとうございました。皆様のお越しをお待ちしております(炭窯前にいない時の方が多のですが・・・)。



窯焚きの様子

作業中に思うこと

師匠達の知恵と技術がすごい。壊れた道具を手早く直したり、足りないものを適宜別のもので新しく作った道具で補ったりする。時山炭の伐木作業も山を利用しつつ森の保全を大切にする。段取りを大切に効率をよくする。また、頭と体を動かすことで健康的で若々しさを保っている。羨望と尊敬の念を抱きます。僕も製炭活動を通じて、学問で学べなかった生きるための活きた知恵と技術と力を身につけていきたいです。



休憩中の雑談は、昔話やいろんな話が聞けて楽しい時間の一つ。

地域活動

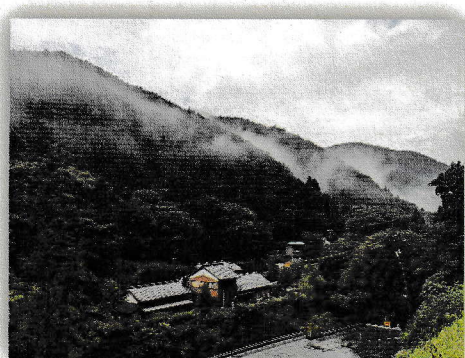
時山に来て2か月が経ちました。その間に美化運動と清掃が1回ずつありました。以前住んでいた地域の清掃では、大半がおしゃべりをして真剣に清掃するという感じではありませんでした。でもここでは先に段取りを共有し、ほとんどの男性は草刈り機を持参し(僕は草刈り機をもっていないので少し恥ずかしく感じました)、黙々と手慣れた感じで作業していました。真剣に作業している姿はカッコよく、また協力して助け合っている様子は心を温かくさせ、作業後には充実感がありました。役不足とは思いますがまた参加したいと思いました。

今の社会は「まじめにやれば損をする」「文句を言わないと損をする」ということが多い中、当たり前のことを当たり前に行っているこのコミュニティの存在はとても大切だなと思いました。

鍼灸師としての雑感 ～森林浴とフィトンチッド～

最近、肌に艶と張りが出てきたような感じがして、それを妻と息子に話すと、妻が「フィトンチッドのせいかな?」と言い、僕が「???」な顔をしていると息子が本を持ってきて「ここに書いてあるよ」と教えてくれました。フィトンチッドは植物が自己防衛のために放出している成分のことです。東洋医学的な効果は、肺経に影響するらしく、呼吸器、大腸、肌などに効果がありそうです。調べると他にも自律神経を整えるなどいろいろな効果もあるとのこと。

効果のほどはともかく、深い呼吸で山道を散歩していたら気持ちがいいのでお勧めです。最近ヒルの姿も減ってきたことすし(笑)。



山々と雲竜 自宅前にて